



8月11日の山の日に、4月に大田市で発生した地震からの復興キャンペーンとして、三瓶山周辺の各地でイベントが開催されました。

早朝には、人気イベント「天空の朝ごはん」が開催。今回は石見の国おおだ観光大使の近藤夏子さんをゲストに迎えた特別版。

夏子さんとの会話も楽しみながら、地元で人気の「ベッカライ・コンディトライヒダカ」のパンや、「ズイェント」のキャリアリブランドコーヒー、今年オープンした「洋食屋 FUKU」のスープを味わいました。

当日はあいにく曇りがちの空模様でしたが、しばらく待つと、雲の間からご来光も。雄大な雲海とあわせて、とても雰囲気のある明け方になり、多くのみなさんが、熱心に写真撮影を繰り返していました。

最後には全員で記念撮影し、記念缶バッジを夏子さんからプレゼント。皆さんで特別な時間を堪能しました。

日中には、西の原で「山の日フェス」が行われました。大田ウインドオーケストラのオープニング演奏の後、飲食や体験盛りだくさんのイベントが開かれました。

子どもも楽しめるステンドグラスづくりや鳥笛作りなどの工作体験は、すぐに定員いっぱい。アウトドアカーの試乗も人気でした。

ブースの一角には、地震で大きな被害のあった三瓶山周辺の復興を願って、思いを短冊に書き、風鈴に吊るすコーナーも。たくさんのお祈りが書かれた風鈴が、三瓶町志学で行われる「ふうりんおんせん」で飾られました。

一方、今年春にオープンした東の原の「石見ワイナリー」では、「ワイナリーまつり」を開催。ワインに合うチーズの試食や野菜市などで、多くの来訪者で賑わいました。

そのほかにも三瓶自然館サヒメルの夏期特別展などもあり、多くの人が三瓶山での一日を楽しみました。



新たな三瓶の楽しみ方

製造工程は予約なしでいつでも見学可能です。店内には試飲コーナーや物産品販売所を設け、醸造所で作ったワインを購入できます。来年の夏には、レストランなどを開設予定。さまざまなイベントも企画しますので、ご期待ください。



ソフトクリーム(アイス)お子さんや高齢者にもお召し上がりいただけます。



2年前にIターン水間啓介さん
ワインを使ったソフトクリームはお子様にもおすすめです！

兵庫県出身の水間さんは、妻の実家のある大田市へ2年前にIターンしました。人材派遣会社で勤めていた頃は、夜遅くまで仕事があり、関西を中心に転勤も多かったそうです。家族との時間を大切にしたいと考え、長男が小学生になることをきっかけに大田市へ。家族との時間も増え、妻の笑顔が増えたことがうれしいと移住の体験談を話していただきました。

石見ワイナリー

☎0854-83-9103
三瓶町志学口1640-2
時間 10:00~17:00
定休日 12月24日まで無休で営業

三瓶でジンギスカン

この店の名物はジンギスカン。テラス席でビールを飲みながら食べると最高。夜には満天の星も待っています。



▲新店舗で営業中
4月に発生した大田市東部地震により、店舗が崩れ、移転を余儀なくされました。現在は、旧店舗付近で元気に営業中です。



霧の海食堂 きっ川

☎0854-83-2130
三瓶町志学口932-2
時間 17:00~22:00
定休日 元旦

三瓶温泉

三瓶山の南麓、孫三瓶山と日影山の谷に源泉を持つ三瓶温泉は、鉄分を多く含む茶褐色の濁り湯。少しとろみがあり、湯上りのしっとり肌を実感できます。

温泉効果をお持ち帰り

三瓶の湯は茶褐色で肌にもとわりつくほどの薬効成分がたっぷり。入浴後にシャワーを浴びてしまうと、せっかくの温泉成分の効果が薄れてしまうので、タオルで軽く拭く程度にしましょう。



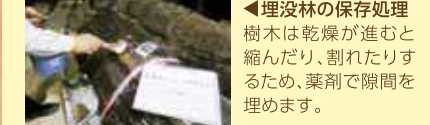
巨大地底林発見

火山の噴火によって埋もれた太古の森を展示する三瓶小豆原埋没林。保存処理が見られるのは今だけ。作業は平成31年2月までを予定しています。



驚異！4000年の時を越えた巨木群

約4000年前の小豆原には、1000年以上をかけて育まれ、天をつくほどのスギ巨木が立ち並んでいました。森は三瓶火山の噴火で地中に埋もれたことで残り、現代に姿を現しました。国の天然記念物にも指定されています。



埋没林の保存処理
樹木は乾燥が進むと縮んだり、割れたりするため、薬剤で隙間を埋めます。

7年前にIターン 大野志津香さん

世界最大級の巨木を見られます！太古の森を感じてください！



大野さんは7年前にIターンしました。大学卒業後、北海道でアウトドアガイドや屋久島で縄文杉などのガイドをしていました。大田市へ戻って、事務職として働いていましたが、ガイドの経験もあり、人としゃべる仕事がしたいという思いから、埋没林公園に就職しました。

三瓶小豆原埋没林公園

☎0854-86-9500 / 三瓶町多根口58-2
時間 9:00~17:00
定休日 年末年始

三瓶そば

江戸時代中期から栽培されてきた三瓶在来そば。高原気候が育む風味豊かなそばをどうぞ。



ざるそば

自家栽培・自家製粉の手打ちそば

三瓶自然館サヒメルに隣接する「そば処はないかだ」は、店主自らが三瓶山の麓で蕎麦を栽培し、自ら製粉し、自ら蕎麦を打つ。麺は、小麦粉を1割使用した「九一そば」。細く、きめ細やかでコシが強い。店主こだわりの蕎麦をご堪能あれ。

大田一筋58年 湯浅英行さん

自慢の三瓶そばを
ご堪能ください！



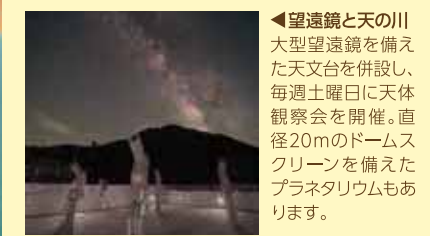
店主の湯浅さんは、大田で生まれ育った生粋の大田人。気さくな人柄でお客様からも親しまれています。

そば処 はないかだ

☎090-1010-8607 / 三瓶町多根1121-8 / 時間 11:00~14:30
定休日 平日、冬期 ※火曜日を除く平日は大田店で営業
※10名以上の予約でディナーも相談可能(大田店のみ)

三瓶山の自然や歴史の博物館

三瓶山の登山口もすぐそばにあり、一步外へ出ると本物の自然を体験できることも特徴です。企画展やイベントなどもたくさん開催され、何度行っても楽しめます。



望遠鏡と天の川
大型望遠鏡を備えた天文台を併設し、毎週土曜日に天体観察会を開催。直径20mのドームスクリーンを備えたプラネタリウムもあります。

3年前にIターン 遠藤大介さん

子どもから大人まで楽しめるサヒメルにぜひ！



島根県立三瓶自然館サヒメル

☎0854-86-0500
三瓶町多根1121-8
時間 9:30~17:00
※4~9月の土曜日は18:00まで
定休日 年末年始、火曜日
※火曜日が祝日の場合は営業し、翌平日が休業

大学で地学を専攻していた遠藤さんは、サヒメルで学芸員の募集があることを知り、大田市へ移住しました。茨城県や秋田県でも火山などの地層の研究の仕事をしており、自然豊かな活火山の三瓶山に興味を惹かれたとのこと。サヒメルを出るとすぐに自然が広がっていて、研究フィールドに近いことも決め手に。休日には、大森町の町並みをゆっくりと散策したり、夏には海水浴を楽しんだりしています。

三瓶を満喫！
日帰りおすすめコース
日帰りで楽しめる
おすすめスポットをご紹介します！
Uターン者も活躍中！
ぜひお立ち寄りください！



MAP

- 1 三瓶小豆原埋没林公園
太古の地底林に感動
- 2 そば処 はないかだ
三瓶そばを味わう
- 3 島根県立三瓶自然館サヒメル
自然と歴史を学ぶ
- 4 石見ワイナリー
三瓶の新スポット
- 5 霧の海食堂 きっ川
絶品ジンギスカンに舌鼓
- 6 三瓶温泉
三瓶温泉で疲れを癒す

